発行：日本共産党市川市議団の地域版　　2023年９月３日　No.48

やなぎ美智子からのお便り

事務所：市川市鬼高2－5－16　清央荘101号室
メールアドレス：kangoshi@hotmail.co.jp　　やなぎ携帯：090－1508－7120

核兵器のない世界を！戦争のない日本をこどもたちに！

7月26日 原水爆禁止 国民平和大行進 市川行進が行われました

中央図書館前で出発集会を行い、市の職員に見送られ行進スタートです

後援：市川市

松戸から横断幕を受けとり、「核兵器廃絶平和都市宣言」のプレートが設置されている市役所前を通り、JR本八幡駅北口まで元気に行進し、「核兵器をなくそう！」と市民に呼びかけました。

10時半、東京に横断幕を渡しました。酷暑の中での行動参加、お疲れさまでした。

子ども議員が「核廃絶への取り組み」を市長に質問

8月19日、市内の小学5・6年生42人が議員になり、市議会議場で市長や市執行部に質問をぶつける「子ども議会」が開かれました。

通学路の安全確保や体育館へのエアコン設置など身近な要望のほか「核廃絶への取り組みの具体化」を問いただした6年生がいました。

田中市長は国会議員時代に核廃絶を求めて行動した経験を紹介し「核抑止力を当然とする世界情勢を変えたい」との思いを述べました。

無料法律相談

９月12日（火）　10月10日（火）　午後２時～５時

市役所第一庁舎６階共産党控室

相談を希望される方は事前予約が必要です。市役所共産党控室か、やなぎ美智子にご連絡ください。

電話：047－334-1111（内線　18220 ）

市民アンケートに寄せられた、地域の皆さんの要望を市川市に届けました

鬼高・鬼越地域

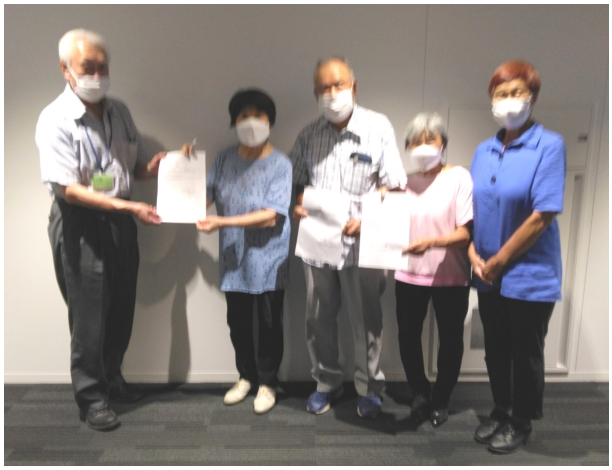
○電柱に街灯がない場所があり、暗くて怖い。
○道路が陥没していて自転車で転んだ。
○ひょう被害で街路灯が撤去されたため、真っ暗状態。
○見通しが悪く、通学途中の小学生と車がぶつかりそうになっている場面を、何度か見ている。
○道路の凹凸、歩道の幅が狭すぎる、ベビーカーも通りづらいです。
○坂道道路が凹凸で、自転車で通るのに難儀です。等々

東菅野地域

○歩道のない県道をなくしてほしい。
○歩道の電柱が邪魔になる。
○道路が凸凹で危ない。
○協定道路（道幅狭小）の改善
○横断歩道が渡りづらい。停車が連なっていると右左折してくる車が見えなくて怖い。

八幡地域

○緑が少なくなった。
○公園にトイレを設置してほしい。
○八幡駅北口前に建設予定のタワーマンションは、強風・電波・日照・交通・災害時避難・地域の小学校も満杯で、重大問題を引き起こす。
○空き家の屋根瓦が崩れていて、台風の時に危険を感じる。樹木も生い茂り、防犯上も良くない。
○公園を増やしてほしい。
○道路標識がわかりにくい。
等々



8月21日、鬼高・八幡・東菅野地域のみなさんと

中山地域の要望提出は9月末を予定しています

葛南土木事務所真間川改修課に「派川大柏川の雑草除去・浚渫に関する要望書」を住民の皆さんと共に、提出しました

今年、6月3日豪雨では、真間川と派川大柏川の合流部付近が増水し、「このまま雨がふりつづけていたら危ない」と高齢者や子育て世代の皆さんから不安の声が寄せられました。

国は、昨今の相次ぐ河川氾濫対策として浚渫事業促進計画を示し、派川大柏川も事業対象になりました。

浅野ふみ子県議に、事業実施の状況、今後の計画など県への質問を要請していました。

8月21日、県の担当者から質問への回答がありました。市の職員も立ち合い、現地を視察した後、要望書を提出しました。

浅野ふみ子県議が住民と共に要望を説明

要望事項

1．派川大柏川流域全体の現地視察
2．根こそぎ除草の早期実施
3．浚渫（しゅんせつ）の早期実施
　*水底をさらって土砂などを取り除く

やなぎも視察（手前から3人目）